

小海高等学校生活指導係発行

テスト直前と工芸室のこんなジंकス

なぜかテスト前になると問題が発生し、工芸室でみっちり学習することができる生徒がいる。しかも、その学習の成果で成績もアップしてしまうというのだ。これは作り話ではなく、過去に何人もの先輩が体験した実例なのだ。

さて、今日は中間考査前日だ。大変危険な日と言うことができる。今年度は、生活指導係が危険だと言った日には、年度当初の約束どおり巡視が行われている。しかも、予告巡視にもかかわらず問題に遭遇している。ということは、もしかしたら今日もだろうか？いずれにせよ、学校内での生活、下校は極めて慎重にするべきことだろう。今日の午後は天気も回復し、気持ちにすきが生じやすい日になるかもしれない。



馬流駅付近での出来事

先週金曜日のこと、いつもどおり朝の巡視を行い、馬流駅へ行くと、地元の方から呼び止められ、こんな話を聞いた「数日前に、敷地内の小屋の軒下に大便がしてあって驚きました。去年は小屋の横にしてあったことがあったので柵を作ったんですよ。高校生とは限らないのですが、注意してもらえませんか」という内容だった。

毎日巡回していると、馬流駅と高岩駅で、駅舎及びその周辺で、私自身も年に数回は同様な場面に遭遇している。そういえば、小海駅の三井駅長もたまに遭遇することがあると話していたことがある。かつて、駅にトイレがあった時代があったと聞いている。しかし、その使用状況は決していいとは言えなかったようだ。トイレを汚す、喫煙をする、性的な問題が発生するなどさまざまな問題があったようだ。

学校を出る前にトイレによる

少し我慢して列車内のトイレを利用する

このような方法で対応してください。

公共物を大切に

机・ホワイトボード・黒板等への落書き、防火扉バーへの飛びつき折り曲げ、ロッカーを足で閉めてへこませるなど扱いが乱暴になっています。かつて、美術室の机を彫刻刀でけずってしまい、器物損壊で登校反省指導になったケースがありました。学校の施設・器物等は君たちの後輩の物でもあるのです。未来の後輩が使いやすい状態で引き継いでください。